

第 75 回全国植樹祭埼玉県実行委員会設立総会 議事概要

日 時：令和 4 年 9 月 2 日（金）14：00～14：40

場 所：埼玉県県民健康センター大ホール（オンライン開催）

出席者：別紙出席者名簿のとおり ※会議資料参照

1 開会

2 挨拶

会長（大野知事）及び副会長（中屋敷埼玉県議会議長）より挨拶

3 全国植樹祭の概要について【資料 1】

- ・事務局が資料により説明。

4 第 75 回全国植樹祭埼玉県実行委員会の設立について【資料 2 - 1～2 - 5】

- ・事務局が資料により説明。
- ・実行委員会の設立について委員に賛同を求めたところ、各委員から賛同の意思が表明され、第 75 回全国植樹祭埼玉県実行委員会が設立された。

5 議事

事務局から、総会成立に必要な定足数（実行委員の過半数）を満たしていることが報告された。

【第 1 号議案】令和 4 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について【資料 3】

- ・事務局が資料により説明。
- ・委員からの意見を参考にして、第 1 号議案は原案のとおり承認された。

【主な意見】

委員： 現在、武蔵野台地の雑木林はナラ枯れにより危機に瀕している。この植樹祭が一過性ではなく県土の豊かな緑を守り育てていくイベントとなるために、ナラ枯れ対策について考えながら植樹祭を実行して欲しい。

事務局： 一過性にならないようにという点については、子どもたちに緑の大切さを伝え、次世代へ繋げるということが大きなテーマとなっている。次世代へ繋いだ緑が埼玉県の財産になるよう、しっかり取り組んでいく。

森林を守り育てていくことは植樹祭の大きなテーマであり、ナラ枯れなどの課題について知ることも森を守ることに繋がると考える。そういった視点を計画に取り込んでいきたい。

委員： 資料3(3)ア 苗木のスクールステイの実施について、「県内の保育所・幼稚園、小中学校等」とあるが、この植樹祭を流域単位で考えるという点で、「県内『など』」とし、県外からの参加も視野に入れてはどうか。

事務局： お話のとおり、流域の繋がりも一つのテーマである。提案は計画に盛り込んでいきたい。

【第2号議案】 専門委員会の設置及び付託事項（案）について【資料4】

- ・事務局が資料により説明。
- ・第2号議案は原案のとおり承認された。